矯正認定医が薦める筋機能矯正治療

～矯正学の成長予測法に基づいた自然成長とThe Myobrace® Systemによる成長発育の比較検討～

講師　村瀬 千明 先生　むらせ歯科医院（千葉県市原市）
日本矯正歯科学会 認定医

講師略歴
2005年　東京歯科大学歯学部 卒業
2009年　東京歯科大学矯正歯科臨床専修課程 入局
2011年　むらせ歯科医院 開業
2012年　東京歯科大学矯正歯科専修課程 修了
2020年　Myobrace® Member 加盟

著書
・スタッフ主導で目指す 宇宙一の予防歯科
・もし予防歯科の女医が名著の「ビジネス書」を読んだら
・【親子二人三脚歯科矯正】が子どもの人生を変える！
・医院の成功は女性スタッフで9割決まる

～講師からのメッセージ～

現在、子どもの口腔機能発達障害に注目が集まっています。口腔機能へのアプローチはMFTとして広く知れ渡ってはおりますが予防矯正での実態は時間や専門のスタッフが必要であること、良いのは分かっているが患者様のコンプライアンスが結果を左右する課題もあり、装置の装着に重きをおく治療のみに偏りがちでした。口腔機能の向上を目的とする筋機能矯正治療をシンプルに治療システム化したのが**Dr. Chris Farrell**の**Myobrace® System**です。

この方法は患者様が子どもであること、子どもと楽しみながら口腔機能を獲得していくことに着目した魅力的な治療法です。近年の成人でのマウスピース型矯正装置の人気に始まり、ブラケットを装着したくないという患者様のニーズの高まりも私がこの治療法を選択する理由の１つになっています。日常的に私たちが使うセファロ分析の重ね合わせと**Myobrace® System**での治療効果を頭蓋顎顔面の成長発育とを照らし合わせながらお話したいと思います。

既成のマウスピース（**Myobrace®**）を用いる**Myobrace® System**のメリットを矯正医の先生、もしくはこれから筋機能矯正治療を診療に取り入れようとしている先生方にも私自身の症例をご覧いただきながらお話しさせていただきます。

主 な 講 演 内 容

- **Myobrace®治療を選んだ理由**
  - ・歯科矯正治療の課題
  - ・小児矯正の問題点、難しさ、面白さ
  - ・成長期の小児矯正としての理想
- **Myobrace® Systemの真髄**
  - ・生物学的アプローチ
- **子どもと親を成功に導くプロセス**
- **Myobrace®症例**
- **Let ‘s Try　BWS！**
  - ・模型、ワイヤー、ヤングのプライヤーを用意して曲げてみましょう！
- **エデュケーターの関わり方**
- **質疑応答**

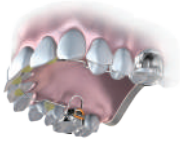
開催日時：2027 年 1 月 28 日（木）10:00 ～ 17:00

会　　場：AP 品川
東京都港区港南 1-6-31 8F
JR 品川駅 港南口より徒歩 6 分

受 講 費：歯科医師 50,000 円
スタッフ 40,000 円

定　　員：60 名

K1 Appliance


BWS
The Farrell Bent Wire System™

お申し込みは、下記URLまたはQRコードより
https://seminar-orthika.jp/

共　催：株式会社オーティカ・プロモーション /株式会社オーティカ・マイオソース

お問合せ　株式会社オーティカ・プロモーション講習会事務局
Tel : 03-3353-3676　　Mail : seminar@orthika.jp